

総勢15名のキャラバン隊

8月2日(金)は過ごしやすい気温で、日差しを遮る雲もあり、外出するにはうってつけの日となりました。3校の高校・大学の学生、教員、相模原市職員とスタッフの総勢15名のキャラバン隊が相模原市内の優良企業の魅力を探す旅に出掛けました。

昨年のキャラバンとは少し工程を変えて今年は一日工場見学。朝早くの8時半に相模原駅に集合、夕方4時半に相模原駅に戻ってくるスケジュールです。当日は参加予定だった高校生3名が急遽欠席する「想定外」の事態がありました。少数精鋭で元氣よく工場見学へ出発。訪問工場はもりだくさんの5社！それぞれ違った業種・業態の工場・作業場を見学し、参加者たちはものづくりの魅力に触れました。

午後の部、最初にお伺いしたのは(株)シノテスト様です。臨床検査薬及び機器の開発・製造・販売を行っている企業様で、研究開発部の田中様にご挨拶を頂きました。



☆ 田中さんからのご挨拶 (写真中央) ☆

(写真左 吉永さん、右 喜村さん)

(株)シノテスト様は創業昭和26年、**業歴はなんと60年以上の歴史ある企業様**です。仕事の内容を総務部の吉永様にご説明頂き、本日見学出来ない部門のビデオも見せて頂き、衛生のことを考慮した紙の帽子をかぶつていざ工場見学へ。

工場見学では、梱包部門と出荷部門を見学させて頂きました。工場の中を案内して頂いた田中さん・吉永さんも見たことがない場所も見学させて頂き、出荷する商品を倉庫(室温5℃、マイナス20℃)から取ってくる作業を実際に体験させて頂きました。参加者からは「出荷体験が楽しくて、寒かったです」との声が聞かれました。



☆ 吉永さんから企業説明 ☆

薬品を使う仕事に興味があった!

工場見学をした参加者からは、

- ・ 普段、あまり関わりがないため特に新鮮だった。
- ・ 実際に出荷を体験させていただいてわかりやすかったです。商品の管理の徹底さがすごかったです。

- ・ バーコードで管理することでミスをすることがない作業工程は、管理体制の面でもすばらしいと思えました。

驚きの声がたくさんありました。

参加企業担当者様にお願ひして、

参加者へメッセージをいただきました!

工場見学の案内を頂いた吉永さんより

学生の皆さんは今回初めて臨床検査という言葉、シノテストという会社を耳にされたと思います。

今後、皆さんが、病院や健康診断などで採血された際、その採血された血液はもしかしたら、当社の検査試薬で検査が行われているかもしれません。今回の**企業見学を通じて、当社のように直接ではなく、間接的に皆さんと繋がっている会社があるという事を知って頂ければと思います。**

(株)シノテストの皆様、
本当にありがとうございます。



公益財団法人
相模原市
産業振興財団

担当記者
：伊牟田